

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 03 月 31 日作成)

小委員会名	設備設計図書標準化検討小委員会		主 査 名：中島 康孝 就任年月：2005 年 04 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 建築設備運営委員会		委員長名：加藤 信介 主 査 名：川瀬 貴晴
設 置 期 間	2005 年 04 月 ~ 2007 年 03 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築主と社会ニーズの視点から建築設備の設計図書の見直し</li> <li>・ 建築設計の説明責任のための設計図書の検討</li> <li>・ 学会のアカデミックスタンダード原案の作成</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	中島 康孝、石川 幸雄、佐野 武二、佐野 邦彦、山口 恵子、相曾 一浩、高井 啓明 田尻 睦夫、伊藤 宏之、後藤 謙一、渡辺 荘司、福田 全志、田中 睦彦		
設置 WG (WG 名：目的)	ソーラー建築情報WG：設備設計図書における、ソーラー設備設計図書の標準化の検討と、ソーラー建築に関する学会編集発行の 3 冊など、ソーラー建築情報の収集・管理・発信		
2006 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	14 回(年度内計画を含む) 05 = 4/28,6/23,7/27,9/20,11/24,1/23,2/22 06 = 4/17,6/7,9/25,10/30,1/15,2/26,3/19
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設備設計図書の標準化の共通基本事項は達成した。</li> <li>2. 設備の対象として、空調、衛生設備について達成した。</li> </ol>
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ISO および他学協会との更なる整合性を高める必要あり。</li> <li>2. 設備の対象のうち、電気、情報、防災、ごみ処理および特殊設備等は対象から外し、今後の新しい委員会に委ねる。</li> </ol>

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

## 2006 年度 小委員会活動 自己評価

(最終年度評価)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>A</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>設備設計図書に関する、次の目標を定め、ほぼ達成された</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築士と社会ニーズの視点から建築設備の設計図書の見直し</li> <li>・ 建築設計の説明責任のための設計図書の検討</li> <li>・ 学会のアカデミック・スタンダード素案 (WD:ワーキングドラフト) を作成し報告した。</li> </ul>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。